



キラキラ 中部っ子

令和8年10月14日 文責 校長 福田 哲也

学校教育目標：自ら気付き 人とかかわりの中で自分らしさを発揮しながら課題解決に向かう児童の育成
重点目標：自分から 自分で



5年生が宿泊学習に行ってきました。

10月8日（木）～9日（金）の1泊2日の日程で、5年生が黒髪少年自然の家において宿泊学習を行いました。

1日目（8日）のメインの活動は黒髪山登山。朝から雲もほとんどない晴天に恵まれ、子どもたちは「ここは滑りやすかけん気をつけてね」「〇〇さんもう少しだよ、頑張って」等と互いに声をかけ合い、励まし合いながら頂上の天童岩まで登ることができました。天童岩からは遠く有明海まで望むことができ、子どもたちはとても清々しい表情をしていました。下山後は、自然の家で入所式・夕食、そして夜にはキャンドルの集いを行いました。各グループからの出し物では、とても小学生が考えたとは思えないシナリオによる劇やクイズで、会場の研修室は笑いの渦に包まれました。

2日目のメインの活動は「わんぱく大冒険」。グループ毎に青色のテープを探しながらルートを進み、その途中で約10個のミッションにチャレンジしていきました。途中、道に迷ったりミッションクリアに時間がかかったりするグループもありましたが、互いに協力し合いながらゴールに辿り着くことができました。

9月から取り組んできた事前学習とこの2日間で、5年生は自然の素晴らしさ・尊さと、友だちと協力し合うことの大切さをしっかり学ぶことができました。ぜひこの経験を、今後の学校生活に活かして欲しいと思います。



【危険な横断歩道の確認】臨時地区児童会

今年度、有田中学校区の3校は「学校安全総合支援事業（交通安全）」の指定（県指定）を受けており、本校がその拠点校になっています。その事業の一環として、6年生が夏季休業中に危険な（信号機のない）横断歩道を調べ、スライドにまとめました。そのスライドを使って、10月6日（火）の朝の時間に臨時地区児童会を行い、6年生が下級生に、横断歩道の場所と予想される危険、横断歩道を渡る際に気を付けること等をわかりやすく伝えました。また、6年生が作成した「安全マップ～信号のない横断歩道」も多目的ホールに掲示して、全校児童が確認できるようにしています。

なお、11月26日（木）にはスタントマンによる交通事故の再現等を行う「スケアードストレート方式による交通安全教室」を本校で開催します。保護者の方の参観も可能ですので、ご都合のつく方は、ぜひご参観ください。詳細につきましては、後日ご案内いたします。

